

2023年度 3年 国語科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度
言葉を磨く	季語、表現技法を適切に使って俳句を創作し、互いの作品を評価している。 和語・漢語・外来語の区別や、それぞれの特徴について理解している。	俳句を作って互いに読み合い、作品のよさを適切に話し、聞き取っている。 表現の工夫に注意して、筆者の考えを捉えている。 俳句のリズムや季語、表現技法について理解している。	進んで表現の工夫に注意して、筆者の考えを捉えようとしている。表現の工夫に着目して、俳句を読み味わおうとしている。 和語・漢語・外来語の区別や、それぞれの特徴について理解しようとしている。
作品を論じる	連語や慣用語について理解している。 二字熟語と三字熟語の構成や、熟字訓について理解している。	さまざまな観点から評価しながらスピーチを聞き、自分の考えをまとめている。 場面の展開や表現の仕方に着目し、作品を評価し、まとめている。 場面や登場人物の設定の仕方を捉えて、作品を読み味わっている。	進んで場面や登場人物の設定の仕方を捉えて、作品を読み味わおうとしている。 場面の展開や表現の仕方に着目し、作品を評価し、まとめようとしている。
文章の展開を考える	さまざまな四字熟語の構成について理解している。	話されていることを適切に聞き取り、理解している。 体験と知識を関連づけながら素材を探して表現に生かすことについて理解している 論の進め方に着目して、筆者の主張を捉えている。 人間社会と自然との関わりについて考え、自分の意見をまとめている。	論の進め方に着目して、筆者の主張を捉えようとしている。 進んで人間社会と自然との関わりについて考え、自分の意見をまとめようとしている。
多面的に検討する	送り仮名の付け方の原則と例外を理解している。	目的や相手、時間に応じて自分の経験や知識を再構成し、聞き手に分かりやすい語句を選んでいる。 文章を読み比べて、文章の内容について自分の考えをまとめている。 文章を読み比べて、論の進め方や表現について共通点や相違点を見つけ、評価している。	文章を読み比べて、論の進め方や表現について共通点や相違点を見つけようとしている。 進んで文章を読み比べ、文章の内容について自分の考えをまとめようとしている。
伝統文化に親しむ	和歌の意味や修辞などに注意して、鑑賞したことをまとめている。 文章と句が組み合わされていることの効果について、気づいたことを挙げている。 漢文の読み方について理解している。	それぞれの言葉に表れている考え方を捉えたうえで、「論語」の言葉に当てはまるような体験や事例を挙げている。座右の銘としたい古典の言葉を引用しながら、自分の考えを書いている。 和歌のリズムに注意して音読するとともに、歴史的背景などに注意して、それぞれの和歌に込められた意味を捉えている。 作品冒頭や平泉の場面から芭蕉の思いを読み取っている。	和歌が詠まれた背景や作者の心情を想像しながら、和歌の世界に親しもうとしている。 進んで当時の状況や作者の思いを捉え、古典の世界に親しもうとしている。
関係を読む	場面の展開について理解している。	話されていることを適切に聞き取り、理解している。 作品を読んで、社会の中で生きる人間について考え、自分の意見を挙げている。 場面の展開と人間関係の変化を捉えて、作品を読み深めている。 作品を読んで、社会の中で生きる人間について考え、自分の意見を挙げている。	場面の展開と人間関係の変化を捉えて、作品を読み深めようとしている。 進んで作品を読み、社会の中で生きる人間について考え、自分の意見を挙げようとしている。
思いを馳せる	適切な言葉遣いで書き方を理解している。	中学校生活を振り返ったり将来を展望したりして、思いを手紙にまとめている。 下書きを読み返し、文章を整えて清書している 読み取ったことを踏まえて、災害時における情報の価値やメディアの役割、伝え続けることの意義について考えたことを挙げている。	読み取ったことを踏まえて、災害時における情報の価値やメディアの役割、伝え続けることの意義について考えようとしている 進んで中学校生活を振り返ったり将来を展望したりして、思いを手紙にまとめようとしている。
評価方法	・プリント ・暗唱テスト ・定期考査 ・漢字テスト など	・スピーチ ・聞き取りテスト ・プリント ・定期考査 ・作文 など	・授業に取り組む態度 ・振り返りシート ・提出物 など

2023年度 3年 社会科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単 元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に 取り組む態度
二度の世界大戦と日本（歴史）	第一次世界大戦の背景とその影響，民族運動の高まりと国際協調の動き，我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に，第一次世界大戦前後の国際情勢及び我が国の動きと，大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解している。 経済の世界的な混乱と社会問題の発生，昭和初期から第二次世界大戦の終結までの我が国の政治・外交の動き，中国などアジア諸国との関係，欧米諸国の動き，戦時下の国民の生活などを基に，軍部の台頭から戦争までの経過と，大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解している。	戦争に向かう時期の社会や生活の変化，世界の動きと我が国との関連などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。 近代後半の日本と世界を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。	近代後半の日本と世界について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
現在に続く日本と世界（歴史）	冷戦，我が国の民主化と再建の過程，国際社会への復帰などを基に，第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。 高度経済成長，国際社会との関わり，冷戦の終結などを基に，我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し，国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。	諸改革の展開と国際社会の変化，政治の展開と国民生活の変化などに着目して，事象を相互に関連付けるなどして，現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。 現代の日本と世界を大観して，時代の特色を多面的・多角的に考察し，表現している。 これまでの学習を踏まえ，歴史と私たちとのつながり，現在と未来の日本や世界の在り方について，課題意識をもって多面的・多角的に考察，構想し，表現している。	現代の日本と世界について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとしている。
現代社会（公民）	現代日本の特色として少子高齢化，情報化，グローバル化などが見られることについて理解している。 現代社会における文化の意義や影響について理解している。 現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして，対立と合意，効率と公正などについて理解している。 人間は本来社会的存在であることを基に，個人の尊厳と両性の本質的平等，契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。	位置や空間的な広がり，推移や変化などに着目して，少子高齢化，情報化，グローバル化などが現在と将来の政治，経済，国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し，表現している。 位置や空間的な広がり，推移や変化などに着目して，文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察し，表現している 対立と合意，効率と公正などに着目して，社会生活における物事の決定の仕方，契約を通した個人と社会との関係，きまりの役割について多面的・多角的に考察し，表現している。	私たちが生きる現代社会と文化の特色について，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 現代社会を捉える枠組みについて，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。

政治 (公民)	人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。 国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。	対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している。 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
経済 (公民)	身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解している。 市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決まり方や資源の配分について理解している。 現代の生産や金融などの仕組みや働きを理解している。 勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法 of 精神について理解している。 社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化、消費者の保護について、それらの意義を理解している。 財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解している。	対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。	市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的社会に関わろうとしている。 国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
国際社会 (公民)	世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 地球環境、資源・エネルギー、貧困などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解している。	対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 社会的な見方・考え方を働かせ、私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察、構想し、自分の考えを説明、論述している。	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。
評価方法	定期テスト・小テスト	定期テスト・ふりかえり・レポートなど	ふりかえりなど

2023年度 3年 数学科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度
多項式	・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法の計算をすることができる。 ・簡単な1次式の乗法の計算及び乗法公式を用いる簡単な式の展開や因数分解をすることができる。 【定期考査, ワークシートなど】	・既に学習した計算の方法と関連付けて, 式の展開や因数分解する方法を考察し表現することができる。 ・文字を用いた式を活用して数量及び数量の関係を捉え説明することができる。 【定期考査, ワークシートなど】	・式の展開や因数分解をすることの必要性や意味を考えようとしている。 ・式の展開や因数分解について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・式の展開や因数分解を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 【ふりかえりなど】
平方根	・数の平方根の必要性和意味を理解している。 ・有理数, 無理数の意味を理解している。 ・数の平方根をふくむ簡単な式の計算をすることができる。 ・具体的な場面で数の平方根を用いて表したり処理したりすることができる。 【定期考査, ワークシートなど】	・これまでに学んだ文字式の計算などと関連付けて, 数の平方根をふくむ式の計算の方法を考察し表現することができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。 【定期考査, ワークシートなど】	・数の平方根の必要性和意味を考えようとしている。 ・数の平方根について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 【ふりかえりなど】
2次方程式	・文字を用いることの必要性和意味を理解している。 ・文字を用いた式における積や商の表し方を知っている。 ・文字を用いた式の文字に数を代入して, その式の値を求めることができる。 ・簡単な1次式の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などを, 文字を用いた式に表すことができることを理解している。 ・数量の関係や法則などを, 文字を用いた式を用いて表したり, 読み取ったりすることができる。 【定期考査, ワークシートなど】	・平方根や因数分解の考えをもとにして, 2次方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・具体的な問題の解決に2次方程式を活用し, 解が適切であるかどうかを判断することができる。 【定期考査, ワークシートなど】	・2次方程式の必要性和意味を考えようとしている。 ・2次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・2次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 【ふりかえりなど】
関数	・関数 $y=ax^2$ について理解している。 ・事象の中には関数 $y=ax^2$ として捉えられるものがあることを知っている。 ・関数 $y=ax^2$ を表, 式, グラフを用いて表現したり, 処理したりすることができる。 ・いろいろな事象の中に, 関数関係があることを理解している。 【定期考査, ワークシートなど】	・関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について, 変化や対応の特徴を見だし, 表, 式, グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。 ・関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 【定期考査, ワークシートなど】	・関数 $y=ax^2$ の必要性和意味を考えようとしている。 ・関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 【ふりかえりなど】

相似な図形	・平面図形の相似の意味及び三角形の相似条件について理解している。 ・相似な平面図形の相似比と面積比の関係について理解している。 ・基本的な立体の相似の意味を理解し、相似な立体の相似比と表面積の比や体積比の関係について理解している。 ・誤差、有効数字の意味を理解し、近似値を $a \times 10^n$ の形に表現することができる。 【定期考査、ワークシートなど】	・三角形の相似条件などを基にして図形の基本的な性質を論理的に確かめることができる。 ・平行線と線分の比についての性質を見だし、それらを確かめることができる。 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用することができる。 【定期考査、ワークシートなど】	・図形の相似の意味や、相似な図形の相似比と面積比や体積比の関係を考えようとしている。 ・図形の相似について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・相似な図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 【ふりかえりなど】
円	・円周角と中心角の関係の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・円周角の定理の逆が成り立つことを知っている。 【定期考査、ワークシートなど】	・円周角と中心角の関係を見いだすことができる。 ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用することができる。 【定期考査、ワークシートなど】	・円周角と中心角の関係を見いだそうとしている。 ・円周角と中心角の関係について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・円周角と中心角を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 【ふりかえりなど】
三平方の定理	・三平方の定理の意味を理解し、それが証明できることを知っている。 ・三平方の定理を利用して、直角三角形の辺の長さを求めることができる。 ・三平方の定理の逆が成り立つことを知っている。 【定期考査、ワークシートなど】	・三平方の定理を見いだすことができる。 ・三平方の定理を具体的な場面で活用することができる。 【定期考査、ワークシートなど】	・三平方の定理を見いだそうとしている。 ・三平方の定理について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・三平方の定理を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 【ふりかえりなど】
標本調査	・標本調査の必要性和意味を理解している。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。 【定期考査、ワークシートなど】	・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現することができる。 ・簡単な場合について標本調査を行い、母集団の傾向を推定し判断することができる。 【定期考査、ワークシートなど】	・標本調査の必要性和意味を考えようとしている。 ・標本調査について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・標本調査を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。 【ふりかえりなど】

2023年度 3 年 理科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度
化学変化とイオン	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子の成り立ちとイオン、酸・アルカリ、中和と塩、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオン、化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	水溶液とイオン、化学変化と電池に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
生命の連続性	生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝、生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
運動とエネルギー	運動の規則性、力のつり合いと合成・分解、力学的エネルギーを日常生活や社会と関連づけながら、運動の速さと向き、力と運動、水中の物体にはたらく力、力の合成・分解、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	運動の規則性、力のつり合いと合成・分解、力学的エネルギーについて、見通しをもって観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、物体の運動、力のつり合いと合成・分解、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	運動の規則性、力のつり合いと合成・分解、力学的エネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
地球と宇宙	身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月や太陽の表面のようす、日周運動と自転、年周運動と公転、月や金星の運動と見え方、惑星と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	月や太陽、恒星、天体の動きと地球の自転・公転、太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星、天体の動きと地球の自転・公転、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	太陽系と恒星、天体の動きと地球の自転・公転、に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
地球と私たちの未来のために	日常生活と社会と関連づけながら、自然界のつりあい、自然環境の調査と環境保全、エネルギーとエネルギー資源、様々な物質とその利用、科学技術の発展、自然環境の保全と科学技術の利用、地域の自然災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物と環境、日常生活や社会で使われているエネルギー資源や物質について、身近な自然環境、地域の自然災害などを調べたり、見通しをもった観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈したり、自然環境保全のあり方、自然環境の保全と科学技術の利用のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	生物と環境、エネルギーと物質、地域の自然災害に関する事物・現象、自然環境の保全と科学技術の利用に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
評価方法	定期テスト 学習プランシート 小テスト など	定期テスト 学習プランシート など	学習プランシート など

2023年度 3年生 音楽科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度
歌唱 花	作詞作曲者について正しい知識を身につけている。 強弱記号のよみかたや意味を理解している。 歌詞の意味にあわせて強弱変化をつけて歌うことができる。	歌詞の意味を理解し、情景やそれを見ている人の気持ちと強弱、リズム、旋律とのかかわりを説明することができる。	まわりの意見を参考に自分の考えを深め、具体的な説明を書いている。
歌唱 アカペラ合唱	各声部の役割を理解して自分の声部を他声部とともに歌うことができる。	各声部の役割を理解して自分の声部を他声部とともに歌うためにどのような工夫が必要かを具体的に説明することができる。	まわりの声を聴きながら歌っている。 まわりの意見を参考に自分の考えを深め、具体的な説明を書いている。 自分の役割を考え、そのためにどうすべきかを具体的に書いている。
歌唱 混声合唱	様々な歌唱形態や声部に関する知識を身につけている。 各声部の役割を理解して自分の声部を他声部とともに歌うことができる。 演奏順序を表す記号の意味と楽譜の見方を理解している。	音色、テクスチャの効果を考え、どのように工夫するかを考え説明している。	まわりの声を聴きながら歌っている。 まわりの意見を参考に自分の考えを深め、具体的な説明を書いている。 自分の役割を考え、そのためにどうすべきかを具体的に書いている。
鑑賞 ポピュラー音楽	音楽を形づくる要素とその意味を理解している。	7つの音楽を形づくる要素の中で特に曲想に大きく影響を与えている要素が何であるかを考え、その説明を具体的にしている。	音楽を形づくる要素と身近な音楽とのかかわりを考え説明している。
器楽 ギター	各部の名称や楽器の構造、演奏に必要な用語を理解している。 アポヤンド奏法で音階を演奏することができる。 ストローク奏法でコードを演奏しながら歌うことができる。	美しい音色で演奏するためにどのような工夫をするのがよいか、具体的に説明することができる。	どのような工夫をすれば美しい音色で演奏できるか等、まわりの意見を参考に自分の考えを深め、具体的な説明を書いている。
鑑賞 ブルタパ	作曲者やその曲が作られた背景、曲の構成について正しい知識を身につけている。	7つの音楽を形づくる要素の中で特に曲想に大きく影響を与えている要素が何であるかを考え、情景とのかかわりを具体的に説明している。	まわりの意見を参考に自分の考えを深め、具体的な説明を書いている。 音楽から感じたことを情景や作曲者の意図とあわせて自分なりに説明している。
歌唱 帰れソレントへ	音楽記号の読み方や意味を理解している。 強弱変化や速度変化をつけて独唱にふさわしい豊かな発声で歌うことができる。	音色、強弱、リズム、旋律、速度の変化を具体的に説明することができる。	まわりの意見を参考に自分の考えを深め、具体的な説明を書いている。 まわりからのアドバイスを生かして自分の演奏の改善につなげている。
評価方法	小テスト、プリント、実技テスト	小テスト、プリント	プリント、授業の様子

2023年度 3年 美術科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度
絵画分野	・形や色彩、材料、光などの性質やそれらが感情にもたらす効果などを理解している。 ・造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 ・材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 ・材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表している。	・対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の学習活動に取り組もうとしている。
デザイン 工芸分野	・形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 ・造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えること理解している。 ・材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 ・材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表している。	・構成や装飾の目的や条件などを基に、用いる場面や環境、社会との関わりなどから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練っている。 ・伝える目的や条件などを基に、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 ・使う目的や条件などを基に、使用する者の立場、社会との関わり、機知やユーモアなどから主題を生み出し、使いやすさや機能と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に目的や機能などを考えた表現の学習活動に取り組もうとしている。
鑑賞分野	・形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 ・造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えること理解している。	・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 ・目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 ・身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を深めている。 ・日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り、諸外国の美術や文化との相違点や共通点に気付き、美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めている。	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に作品や美術文化などの鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価方法	授業プリント 課題プリント 作品	授業プリント 課題プリント 作品	授業プリント、課題プリント、作品の仕上がり度(計画的に課題を完成させられるか) 課題の提出状況 毎時の振り返り

2023年度 3 年 保健体育科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
体づくり運動	○知識 ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。	・自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体づくり運動に自主的に取り組もうとするとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、話し合いに貢献しようとするなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
器械運動	○知識 ・器械運動について、技ができる楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。 ○技能 ・マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。 ・鉄棒運動では、支持系や懸垂系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを構成し演技することができる。 ・跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに安定して行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。	・技などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に自主的に取り組もうとするとともに、よい演技を讃えようとする、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをしたり、健康・安全に確保したりしている。
陸上競技	○知識 ・陸上競技について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・短距離走・リレーでは、中間走へのつなぎを滑らかにして速く走ることやバトンの受渡して次走者のスピードを十分高めることができる。 ・長距離走では、自己に適したペースを維持して走ることができる。 ・ハードル走では、スピードを維持した走りからハードルを低く越すことができる。 ・走り幅跳びでは、スピードに乗った助走から力強く踏み切って跳ぶことができる。 ・走り高跳びでは、リズムカルな助走から力強く踏み切り滑らかな空間動作で跳ぶことができる。	・動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に自主的に取り組もうとするとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをしたり、健康・安全に確保したりしている。

水泳	水泳について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、効率的に泳ぐこと。 ア クロールでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。 イ 平泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすること。 ウ 背泳ぎでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐこと。 エ バタフライでは、手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐこと。 オ 複数の泳法で泳ぐこと、又はリレーをすること。	泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。	水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保すること。
球技	○知識 ・球技について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では、安定したボール操作と空間を作りだすなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 ・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、安定したバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と連携した守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に自主的に取り組もうとするとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、作戦などについての話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
武道	○知識 ・武道について、技を高め勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方などについて理解している。 ○技能 ・柔道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技、連絡技を用いて、相手を崩して投げたり、抑えたりするなどの攻防をすることができる。 ・剣道では、相手の動きの変化に応じた基本動作や基本となる技を用いて、相手の構えを崩し、しかけたり応じたりするなどの攻防をすることができる。	・攻防などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・武道に自主的に取り組もうとするとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
ダンス	○知識 ・ダンスについて、感じを込めて踊ったり、みんなで自由に踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、交流や発表の仕方、運動観察の方法、体力の高め方などについて理解している。 ○技能 ・創作ダンスでは、表したいテーマにふさわしいイメージを捉え、個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方を変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりして踊ることができる。 ・フォークダンスでは、日本の民踊や外国の踊りから、それらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて特徴的なステップや動きと組み方で踊ることができる。	・表現などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに自主的に取り組もうとするとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、作品や発表などの話合いに貢献しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとするなどなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。
体育理論	・スポーツは、文化的な生活を営みよりよく生きていくために重要であることを理解している。 ・オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを理解している。 ・スポーツは、民族や国、人種や性、障害の違いなどを超えて人々を結び付けていることを理解している。	・文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断しているとともに、他者に伝えている。	・文化としてのスポーツの意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。

	※体育理論については「技能」に係る評価の対象がないことから、「技能」の評価規準は設定していない。		
保健	・健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。また、疾病は、主体の要因と環境の要因が関わって発生することを理解している。 ・健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解している。 ・身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 ・健康と環境に関する情報から課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。 ・健康と環境についての学習に自主的に取り組もうとしている。
評価方法	・小テスト ・単元テスト ・単元レポート ・実技テスト	・単元レポート ・授業プリント ・小テスト	・単元レポート ・授業の取り組みの様子など ・授業の欠席、見学、遅刻、忘れ物など

2023年度 3年 技術科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度
D 情報の技術	・計測・制御システムの構成や、プログラムによって情報を処理するしくみについて理解している。 ・設計に基づいて適切なシステムの構成およびプログラミングを行うことができる。 ・情報の技術の見方・考え方を働かせて問題を発見することができる。 ・使用の目的や条件によって、適切な方法を比較・検討し、設計・制作できる。 ・利用者への影響などに配慮しながらプログラムを考えようとしている。"	・情報通信ネットワークの構成と、情報を利用するための基本的な仕組みの理解し、安全・適切なプログラムの制作、動作の確認及びデバッグ等ができる技能が付いている。 ・情報の技術の見方・考え方を働かせて、問題を見いだして課題を設定し解決できる力が付いている。 ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、解決策を構想しようとする態度ができている。	・情報の表現手段とその内容（コンテンツ）についての特徴を理解している。 ・設計に基づいて適切なコンテンツの表現およびプログラミングを行うことができる。 ・情報の技術の見方・考え方を働かせて問題を発見することができる。 ・使用の目的や条件によって、適切な方法を比較・検討し、設計・制作することができる。 ・多様な利用者が安心して利用できるプログラムを考えようとしている。" ・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正しようとする態度できている。"
評価方法	授業プリント 課題プリント 作品 発問や課題に対する発表 定期テスト 小テスト	授業プリント 課題プリント 授業・実習中の活動態度 発問や課題に対する発表 定期テスト 作品	授業・実習準備(学習準備・チャイム着席) 授業プリント 課題プリント 授業・実習中の活動態度 発問や課題に対する発表 定期テスト

2023年度 3年 家庭科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度
消費生活・環境	- 購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 - 売買契約の仕組み、消費者被害の背景とその対応について理解しているとともに、物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 - 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。	- 物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 - 自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	- よりよい生活の実現に向けて、金銭の管理と購入について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 - よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
衣食住の生活	製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
家族・家庭生活	- 家庭生活は地域との相互の関わりで成り立っていることが分かり、高齢者など地域の人々と協働する必要があることや介護など高齢者との関わり方について理解している。 - 幼児の発達と生活の特徴が分かり、子供が育つ環境としての家族の役割について理解している。 - 幼児にとっての遊びの意義や幼児との関わり方について理解している。	- 家族関係をよりよくする方法及び高齢者など地域の人々と関わり、協働する方法について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 - 幼児との関わり方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	- 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、家族・家庭や地域との関わりについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 - 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、幼児の生活と家族について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価方法	- 授業プリント - 課題プリント - 作品 - 発問や課題に対する発表 - 実技テスト - 定期テスト - 小テスト	- 授業プリント - 課題プリント - 授業・実習中の活動態度 - 発問や課題に対する発表 - 定期テスト - 作品	- 授業・実習準備 (必要物の準備・チャイム着席) - 授業プリント - 課題プリント - 授業・実習中の活動態度 - 発問や課題に対する発表 - 定期テスト

2023年度 3年 英語科 シラバス

学習内容と評価規準(おおむね満足できる基準)・評価方法

単元	観点Ⅰ	観点Ⅱ	観点Ⅲ
	知識・技能	思考判断表現	主体的に学習に取り組む態度
Unit 0	〔知識〕 受け身の文の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕 受け身などの理解をもとに、あるテーマについて書かれた文章の内容を読み取ったり、行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりする技能を身につけている。	行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界言語について書かれた文章の情報を読み取っている。	行ってみたい国とそこで話されている言語について伝え合ったり書いたりするために、世界の言語について書かれた文章の情報を読み取ろうとしている。
Unit 1	〔知識〕 現在完了形（経験用法）を用いた文、SVOC（C＝形容詞）、SVOO（that 節）の文の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕 現在完了形（経験用法）、SVOC（C＝形容詞）、SVOO（that 節）の文の理解をもとに、これまでの経験や人の気持ちの変化などについて、伝える技能を身につけている。	人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、日本を楽しんでもらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしている。	人々を結びつけるスポーツの力について理解するために、障がい者スポーツについて書かれた文章の概要を捉えたり、日本を楽しんでもらうために、経験にもとづいて相手に合ったプランを伝えたりしようとしている。
Unit 2	〔知識〕 現在完了形（完了・継続用法）、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕 現在完了形（完了・継続用法）、現在完了進行形を用いた文の理解をもとに、現在まで続いている状態や動作について理解したり伝えたりする技能を身につけている。	日本の伝統文化の魅力を知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を捉えたり、お互いのことを知るために、好きなことや取り組んできたことについてたずねたり伝えたりしている。	日本の伝統文化の魅力を知るために、言語や文化について書かれた文章の概要を捉えたり、お互いのことを知るために、好きなことや取り組んできたことについてたずねたり伝えたりしようとしている。
Unit 3	〔知識〕 〈It is ... (for＋(人など)＋to)〉の文、〈want＋(人など)＋to〉や〈let [help]＋(人など)＋動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。(L・R・SI・SP・W) 〔技能〕 〈It is ... (for＋(人など)＋to)〉の文、〈want＋(人など)＋to〉や〈let [help]＋(人など)＋動詞の原形〉を用いた文の理解をもとに、自分たちにとって大切なことやだれかにしてほしいことについて伝え合う技能を身につけている。	環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、現状や自分の考えを書いたりしている。	環境問題と私たちの生活について考えるために、絶滅のおそれのある動物について書かれた文章の概要を捉えたり、現状や自分の考えを書いたりしようとしている。
Stage Activity 1	〔知識〕 Unit 3 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕 Unit 3 までの学習事項を用いて、活動報告の構成を理解したうえで、自分の経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、まとまりのある文章を書いて発表したりする技能を身につけている。	部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしている。	部活動や委員会などの活動について知ってもらうために、活動報告の構成を理解したうえで、経験やほかの人へのメッセージを即興で話したり、内容についてのやり取りや原稿の推敲を通してまとまりのある文章を書いて発表したりしようとしている。
Unit 4	〔知識〕 間接疑問文と SVOO（what 節）の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕 間接疑問文と SVOO（what 節）の文、現在分詞・過去分詞を用いた文の理解をもとに、どこにあるか、どのように行動するかなどを伝え合ったり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身につけている。	防災への意識を高めるために、外国人の体験談や外国人支援について書かれた文章の要点を捉えたり、標識が何を意味しているかについて話したり書いたりしている。	防災への意識を高めるために、外国人の体験談や外国人支援について書かれた文章の要点を捉えたり、標識が何を意味しているかについて話したり書いたりしようとしている。

Unit 5	[知識] 名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which] (主格・目的格) を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 名詞を修飾する文と、関係代名詞 who, that [which] (主格・目的格) を用いた文の理解をもとに、言葉に詳しい情報を加えて説明する技能を身につけている。	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしている。	平和や人権の大切さを考えるために、ガンディーの生涯と功績について書かれた文章の概要を捉えたり、あこがれの人物を紹介したりしようとしている。
Stage Acti vity 2 Discov er Japan	[知識] Unit 5 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] Unit 5 までの学習事項を用いて、日本や郷土の文化について書かれた文章を参考にしたりやり取りをしたりすることで、詳しい情報を加えながら紹介文を書く技能を身につけている。	日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介している。	日本を訪れる人に日本の魅力を知ってもらうために、日本や郷土の文化について書かれた文章を読んだり質問し合ったりして、詳しい情報を加えながらまとまりのある文章を書いて紹介しようとしている。
Unit 6	[知識] 仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 仮定法と主語を説明する関係代名詞を用いた文の理解をもとに、現実とは異なる願い事や架空の話などを伝える技能を身につけている。	国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりしている。	国をこえて助け合う大切さを理解するために、国際社会の状況について書かれた文章の概要を捉えたり、意見や感想を伝えたりしようとしている。
Let's Listen 6	[知識] スピーチの構成を理解している。 [技能] スピーチの構成の理解をもとに、中学校生活の思い出について、スピーチを聞いて内容を聞き取る技能を身につけている。	スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えている。	スピーチができるようになるために、友達の中学校生活の思い出についてのスピーチを聞いて、概要を捉えようとしている。
Stage Activi ty3	[知識] Unit 6 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] Unit 6 までの学習事項を用いて、ある論題について賛成・反対の立場を決めて、主張とその理由を明確にしながら、意見を伝え合う技能を身につけている。	物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしている。	物事を論理的・多面的に考えて説得力のある主張ができるようになるために、社会的な話題について書かれた文章を参考に、賛成・反対の立場を決めてグループでディベートを行い、論点に沿った主張をしようとしている。
Let's Read 2	[知識] 長所と短所を比較して述べる文章の構成を理解している。 [技能] 長所と短所を比較して述べる文章の構成の理解をもとに、エネルギー問題について書かれた文章の内容を読み取る技能を身につけている。	自分にできることや感想などを述べることができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えている。	自分にできることや感想などを述べることができるように、様々なエネルギー問題について書かれた説明文の概要を捉えようとしている。
評価 方法	定期テスト 小テスト 提出物	定期テスト 小テスト、実技テスト 提出物 授業態度	提出物 授業振り返り、授業態度